

2015年5月15日

報道関係各位

**武蔵野市・成蹊大学の包括連携協定に基づく新たな取組み
1964年東京オリンピック前後の写真を募集**

■包括連携協定に基づき、1964年当時の社会を調査する演習を実施

武蔵野市と成蹊大学は新たな取組みとして東京オリンピック・パラリンピックが開催された1964年当時をテーマに写真の収集や社会生活の調査を行う。収集した資料は大学での講義で活用するほか、武蔵野プレイスなど市内施設で活用して保存・公開していく。

■2015年度のテーマ「1964年からみる武蔵野」

東京オリンピック・パラリンピックが2020年に開催されることを踏まえ、1964年の東京オリンピック開催当時の状況とその前後で街並みや市民のスポーツ体験など、当時の様々なレベルでの社会生活状況の変化を、現地調査やヒアリングを通して描き出す。

最終的には、市民や市職員も参加する「最終報告会（7月上旬予定）」を開催、「コミュニティ演習報告書」の作成及び関係者への配布を行う。

■コミュニティ演習 講師：渡邊大輔（成蹊大学文学部 専任講師）

～現代社会学科2年次から履修可能な新カリキュラム（半期、各回連続2時限、全15回）～
インタビューやヒアリング等の現地調査を行うことで地域に暮らす人々と実際にふれあい、地域が抱える具体的な課題について考える作業を通じて、現代社会に対する理解と関心を高めることを目的とした演習

■市民からも広く写真を募集

市は、5月15日市報で1964年東京オリンピック・パラリンピック前後の写真を募集する。市民に全戸配布される市報に成蹊大学が実施する「コミュニティ演習」について掲載し、写真の提供について広く呼びかける。

■市報掲載記事

■1964東京オリンピック前後の写真募集

成蹊大学の講義「コミュニティ演習」（講師：渡邊大輔）で、東京オリンピック・パラリンピックが開催された1964年前後の市の様子を撮影した写真を募集。写真は許諾をいただいたうえで講義の報告書に掲載。写真は後日返却。詳細はお問い合わせください/問_企画調整課 ☎60-1801

■武蔵野市・成蹊大学連携協定

平成26年4月に武蔵野市と成蹊大学は、人的・知的資源の交流及び物的資源の活用を図り、相互に協力して人材育成と地域社会発展に寄与することを目的として、包括連携協定を締結

本件に関するお問い合わせ先

成蹊学園 企画室 広報グループ
TEL：0422-37-3517 FAX：0422-37-3517

武蔵野市 総合政策部 企画調整課
TEL：0422-60-1801 FAX：0422-51-5638